



Share Rotary—
Serve People

みんなにロータリーを
みんなに奉仕を



会長 内山喜一 幹事 齋藤 隆 副会長・クラブ奉仕 佐藤順治 職業奉仕 石川寿男 社会奉仕 佐藤 衛 国際奉仕 三井 健 青少年奉仕 小池繁治

出席報告：会員75名 出席52名 出席率69.33% 前回出席率74.32% 修正出席65名 確定出席率87.84%

会長報告

内山喜一君

- 福島西ロータリークラブが新設されました。当クラブから上野拡大委員長から出席していただきました。又、来る8日にも出席を願っております。
- 四田良平さんであります、所属はS.A.A.に理事会にて決定いたしました。
- 現在入院中の石川寿男さんですが、大変元気になられ、近日中にご退院の予定であります。
- 先般ご案内申し上げておりますが、台中港ロータリークラブから25周年記念式典等に40名近くの会員が出席の予定であります。尚、当クラブ参加者が10数名程度なので、色々お忙しい事と思っておりますが、何卒宜しく願いたします。

幹事報告

齋藤隆君

- 国際ロータリー第260地区松本年次大会の会報
- 日中友好のしんぶん「日本と中国」事務局まで

次年度鶴岡R.C.委員会の構成について

会長イレクト 川村徳男君

次年度の委員会の委員長・委員にお願いする方を別紙のように発表いたします。

委員会の新設・廃止はありませんが、先般開きました次年度の理事会で、「外部拡大」と「クラブ資料」の両委員会は特別委員会にすべきではないかというご意見があり、検討の結果、そのようにすることにしました。

各委員会は、会議をもって相談をするにも具合がよいように、委員長を含めて最低でも3名以上にしました。

特に会報委員会はご苦勞をおかけしますので、従来と同様に委員を若干多く配置しました。

なお、新しい会員で委員長にお願いした方もありますが、新しい感覚でご活躍されるようご期待申し上げます。

格別の事態が生じない限り、この陣容で新年度に

進みたいと思いますので、よろしくご協力をお願い申し上げます。

特別月間「ロータリー雑誌月間」にあたり

雑誌広報委員会 工藤弘道君

雑誌広報委員会の任務といたしまして、毎年4月の雑誌月間にはロータリーの機関雑誌に敬意を表するため、同月間内に適当なプログラムを実施することが義務づけられております。

当クラブでは、張先生所蔵のスライド「ザ・ロータリアン：善意の歴史」を映写いたし、今回の月間プログラムにかえさせていただきます。本スライドは、ロータリー機関誌「ザ・ロータリアン」の成立した過程、その歴史、意義等について述べております。

なお、雑誌月間につきましては、「ロータリーの友」4月号8～9頁に特別記事が掲載されております。せいぜい「ロータリーの友」をご愛読のほどお願い申し上げます。

◎スライド「ザ・ロータリアン；善意の歴史」抜萃

・機関雑誌について

ロータリアン誌、そしてそのスペイン語版のレビスタ・ロータリアンは、6大陸に散在する約50万人の読者を結びつけ、また、150以上の国々と地理的地域において個人対個人の接触を促進する役割を果しております。

・機関雑誌の始まり

この機関雑誌は一体どのように始まったのでしょうか。1910年、ロータリーの創始者、ポール・ハリスは創立後日のまだ浅いロータリーの組織の全会員と意思の疎通を計ろうと考えました。彼は「理性的ロータリアン主義」と題するある一つの哲学的小論を書きました。

最初チェス・ベルリー幹事は、その小論を数部複写しようと考えました。それから彼は、それをすべてのロータリアンに役立つ出版物にしよう決心しました。……そして、1911年1月

庄内空港の建設を推進しましょう

ナショナル・ロータリアンという新聞を発行しました。ところがこの小新聞は、非常に人気を博しましたので、2,000部が増刷されました。

その同年、ロータリーの年次国際大会は、ロータリーは機関出版物を所有すべきこと、そして、その出版物は雑誌であるべきことを決定しました。その後、その機関雑誌はロータリアン誌と命名されるようになりました。

・機関雑誌の意義

ロータリーの機関雑誌は、人々の善行の報道にいどみ、人々に自発的行動を呼び起す機会を与え、そして、ロータリアンがその手本となって人々に善行を勧めるように、善行の物語を記録するものであります。人々の善意な行為……人々の建設的な物語……を伝えること、それがロータリーの機関雑誌に関するすべてであります。

退会の挨拶

中村富昭君

当ロータリークラブの皆さんからは格段ご支援を賜わり、又、51年から大変お世話になり、本当に長い間ありがとうございました。

新会員紹介



氏名 匹田良平君
生年月日 昭和3年11月14日
自宅 鶴岡市馬場町12-68
出身校 県立鶴岡中学校(現鶴岡南高)
家族 妻 フクミ 昭和30年11月11日結婚
長男 勤
趣味 囲碁・将棋・釣
所属委員会 S.A.A

出席委員会

年間皆出席

21年間皆出席 石黒慶之助君
19 “ 佐藤忠君

17年間皆出席 三井賢二君

1 “ 佐々木喆彦君

1 “ 斎藤昭君

3月100%出席 56名

秋野・阿蘇・張・藤川・早坂・布施・飯白・石井
石黒・板垣(俊)・板垣(広)・市川・川村・黒谷・
小池・小松(三)・加藤・御橋・忠鉢・三井(徹)・
三井(賢)・三井(健)・嶺岸・迎田・森田・諸橋・
松田(貞)・松田(士)・中江・斎藤(隆)・佐藤(順)・
佐藤(忠)・佐藤(衛)・佐藤(友)・佐藤(元)・新穂・
菅原・鈴木(善)・鈴木(弥)・庄司・佐藤(英)・鈴木
(茂)・佐々木・斎藤(昭)・白坂・高橋・丹下・
手塚(林)・富樫・高田・手塚(拓)・内山・渡部・山
口・吉野・塚原

親睦活動委員会

会員誕生

阿蘇司朗君・福島三郎君
飯白祐信君・小松三雄君
工藤弘道君・中田敏和君
新穂光一郎君

奥様誕生

市川芳子様・中江道子様
笹原郁子様・新穂瑠璃子様
佐藤佐保子(陸男)様
佐々木典子様

スマイル

小池繁治君 会議所議員25年勤続で永野日本
商工会議所会頭より感謝状
佐藤英明君 10回目の結婚記念日を迎えて
白坂久君 普通保険の試験に合格して

おわび

1250回例会会報4頁スマイルの記事に誤りがあり
ますので、訂正しておわび申し上げます。

誤 正

御橋義諦君……娘が大和中 娘が山戸中

ピジター

鶴岡西R.C. 児玉光弥君

(今週の担当者 小松三雄)